総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

（地方公共団体の DX 関係）

○登録者情報



畫田 浩一郎（ひるた こういちろう）

所在地　　**愛知県**

組織名・所属　役職　　株式会社官民連携事業研究所
執行役員ＣＣＯ
官民連携アクセラレータ®

略歴

2012 年　愛知県岡崎市役所 入庁。経済振興部商工労政課にて企業誘致、商店街支援や地域内企業の新規事業開発支援、市外企業との実証実験支援を担当（ほかに資産税課）。
2016 年　ここ de やる Zone 設立・代表（地域活動を推進）
2017 年　Code for AICHI 設立・代表（シビックテック活動を推進）
2020 年　岡崎市役所を退職し、株式会社官民連携事業研究所に入社。
現　在　同社 執行役員ＣＣＯ／官民連携アクセラレータ®、内閣府 地域活性化伝道師。

○主な取組内容・実績

＜ＤＸの機運醸成＞

■ 課題の深掘り：表面的な「困りごと」を、本質的な課題に言い換える

→ 庁内の議論がツールの選定から「何を、なぜ変えるのか」に移り、職員が自分の業務の課題を自分の言葉で語れるようになる。ＤＸが情報担当課だけの仕事ではなくなる。

・2025 年度　内閣府 地方創生ＳＤＧｓ官民連携プラットフォーム「地域の『困った』を深掘り！ 分析力向上セミナー」講師。
・2024 年度　大阪府豊中市（指定都市市長会・中核市市長会）の公民連携勉強会にて、全国の自治体職員約 80 名を対象に講演とワークショップを実施。

総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

＜ＢＰＲ・業務改革＞

■ 目指す姿からの逆算：将来のまちの姿を描き、そこから現在の業務を問い直す

→ いまある業務の効率化にとどまらず、やめる・任せる・変えるの判断ができ、デジタルで解くべき業務が絞り込まれる。

・2025 年度　大阪府門真市にて、主任級職員 40～50 名を対象に、目指すまちの姿から逆算して担当業務の課題を抽出する研修を実施。公民連携デスクへの課題提出の土台をつくった。

・2024 年度　同市「共創の推進に向けた職員研修」講師（職員約 30 名）。管理職層と実務層の双方に研修を行い、共創の定義を庁内の共通言語とした。

＜自治体職員のデジタル人材への育成＞

■ 階層別の視座合わせ：役職ごとに「自分はどんなまちをつくりたいか」を言語化する

→ 研修が知識の習得で終わらず、職員一人ひとりが担当業務で変革に着手する起点が生まれる。研修そのものが課題抽出の場として機能する。

・2025 年度　愛媛県松山市 企画戦略課にて、市若手職員と産学官連携組織「まつやま未来コネクト」会員団体を対象とした 2 日間のセミナーの講師・ファシリテーターを担当。

＜外部デジタル人材の確保＞

■ 課題を外に開く仕組みづくり：庁内の課題を企業に発信し、提案を募る場を設計・運営する

→ 自前で人材を抱えずに外部の知見と技術が入り、実証から社会実装、次年度の予算化までの道筋ができる。

・埼玉県、群馬県、高知県や名古屋市等において、自治体が地域課題を企業に発信し提案を募る「ガバメントピッチ」の設計・運営を担当。課題の整理から企業提案の評価、実証、社会実装までを伴走している。

＜その他（官民連携によるＤＸ推進、ＤＸ推進計画の策定に向けた庁内合意形成）＞

■ 計画づくりを対話の機会に変える：策定の過程そのものを庁内の合意形成に使う

→ 計画がつくって終わりにならず、各課が自分の言葉で計画を語れる状態になる。推進体制が庁内に残る。

・2021 年度　中部経済産業局「ガバメントピッチ in 中部」において、登壇した 5 自治

体の課題深掘りのコンサルティングと当日のファシリテーションを担当。ガバメントピッチの基礎を築き、全国に同様の取り組みが展開。

○その他

・ＤＸを、デジタルツールの導入ではなく、業務と組織のあり方そのものを変える取組として捉えています。「何を、なぜ変えるのか」を庁内で固める工程、すなわち課題の深掘り、目指す姿（ビジョン）の設計、庁内の合意形成を支援します。講演、研修・ワークショップの設計と進行、担当課ヒアリング、ＤＸ推進体制づくりの伴走が可能です。
・支援にあたっては、課題深掘りシートや企業提案の評価カルテ等の様式を提供し、助言で終わらせず、庁内に残る手順として引き渡すことを重視しています。
・地方公務員アワード 2017 受賞
・Forbes「日本を元気にする 88 人」選出など表彰多数
・内閣官房・内閣府 「RESAS 地方創生☆政策アイデアコンテスト 2018 優秀賞」優秀賞
・ＨＯＬＧ（Heroes of Local Government）にて「地方公務員が気になるニュース」を連載

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

アドバイザー取組分野　一覧

氏名：　畫田　浩一郎

【公営企業関係】

対象事業	下記のうち、助言可能な事業に○を付してください（複数回答可）					
		1	水道事業		11	船舶事業
		2	簡易水道事業		12	港湾整備事業
		3	工業用水道事業		13	市場事業
		4	軌道事業		14	と畜場事業
		5	自動車運送事業		15	観光施設事業
		6	鉄道事業		16	宅地造成事業
		7	電気事業		17	駐車場整備事業
		8	ガス事業		18	介護サービス事業
		9	病院事業		19	その他事業（　　）
		10	下水道事業		20	第三セクター等

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）					
事業共通		1	地方公営企業法の適用		8	事業廃止、民営化・民間譲渡
		2	DXの取組		9	料金改定
		3	GXの取組		10	PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
		4	経営戦略の策定・改定		11	施設の統合・廃止
		5	公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組		12	経営診断・コスト分析
		6	上下水道の広域化		13	維持管理コストの効率化
		7	第三セクター等の経営健全化		14	その他（　　）
各事業分野	水道事業・工業用水道事業			病院事業		
		1	水道料金関係（滞納整理等）		1	地域医療提供体制の機能分化・連携強化
		2	アセットマネジメント		2	医師等の確保・働き方改革
		3	施設の統廃合・共同利用（広域連携含む）		3	経営形態の見直し
		4	システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む）		4	経費削減等の病院経営の効率化
	軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業				5	診療報酬の最適化
		1	運転手・技術職員の確保対策		6	病院建替の基本構想・建替計画の策定
		2	運転手の労務管理		7	病院建設費のコスト削減
		3	車両（船舶）整備の低コスト化		8	病床機能転換及び診療体制の一体的見直し（公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援）
	電気事業・ガス事業			下水道事業		
		1	技術職員の確保対策		1	施設建設コスト（老朽化対策含む）の効率化
		2	原材料調達の低コスト化		2	システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む）

【地方公会計の整備・活用関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	固定資産台帳の整備・早期更新
		2	財務書類の整備・早期作成
		3	施設別・事業別等の財務書類の作成・活用
		4	公共施設マネジメントへの活用
		5	公会計情報（指標等）を用いた財政分析
		6	その他（　　）

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計
		2	公共施設等に係る方針の策定・取組（更新・長寿命化、統合・廃止等）の支援
		3	全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立（数値目標の設定を含む）
		4	総合管理計画の予算編成等への活用
		5	その他（　　）

【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
○		1	DXの機運醸成
		2	情報システムの標準化・共通化
		3	マイナンバーカードの利活用の推進
		4	行政手続のオンライン化
○		5	データ利活用・EBPM
○		6	BPR・業務改革
○		7	自治体職員のデジタル人材への育成
○		8	外部デジタル人材の確保
		9	セキュリティ対策
○		10	AI（生成AI含む）・RPAの利活用の推進
		11	消防防災DX
○		12	その他（　官民連携・官民共創　）

【地方公共団体のGX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	屋根置きなど自家消費型の太陽光発電
		2	地域共生・地域裨益型再エネの立地
		3	公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導
		4	住宅・建築物の省エネ性能等の向上
		5	ゼロカーボン・ドライブ
		6	資源循環の高度化を通した循環経済への移行
		7	コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり
		8	食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立
		9	その他（　　）

【地方公共団体間の広域連携】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	公共施設の集約化等
		2	専門人材の確保
		3	事務の共同実施

【地方税務行政のDX等】

分野 取組	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください（複数回答可）		
		1	課税事務の効率化
		2	徴収事務の効率化

【地方創生の取組】

分野 取組	下記の取組分野のうち、最も当てはまるもの1つに○を付してください		
		1	持続可能な生活環境の創生
		2	地域経済の高付加価値化
		3	若者・女性から選ばれる地域づくり
		4	地域への人の流れの創出